

Cots多文化教室2024

日本の多文化事情3
日系南米人に関する
基礎知識

Cots代表理事 西村 明夫

1

■ 日系南米人の生活状況

1. 言語

- ① 見た目は日本人、中身はブラジル人、ペルー人..
- ② 日本語の理解度:ブラジル人>ペルー人..
- ③ 専門用語は困難:医療用語、学校用語..
- ④ 日本語学習の意欲:稼ぎを優先、残業で疲労..

Copyright Cots

4

■ 日系南米人とは

・ブラジルやペルー、ボリビアなどに移住した日本人の主に
2世、3世などが日本に労働者として働きに来たもの

Copyright Cots

2

2. 労働状況

- ① 日系人専門の請負業者の従業員として工場で勤務
- ② 共稼ぎ、残業、休日出勤OK
 - ・年金など保険料天引きを敬遠→貯金して帰国
- ③ 請負業者の用意する社宅に入居
 - ・公団の賃貸住宅を請負業者が借り上げ(団地)
- ④ 社宅近くの公的団地に入居
- ⑤ 住居と工場の往復の毎日
- ⑥ 請負業者の社員・通訳スタッフによる生活支援
 - ・工場送迎、役所の手続き、病院での通訳..

Copyright Cots

5

■ 日本へ来た背景、プロセス(1985年頃から)

1. 経済的な背景

- ① 本国(プッシュ要因):経済的混乱、超インフレ
- ② 日本(プル要因):バブル経済による労働力不足

2. プロセス

- ① 1990年以前:1世(日本国籍)の来日、就労斡旋ビジネスの確立
- ② 1991年以降:入管法の改正(3世に定住者の付与)
- ③ 2008年以降:リーマンショックで半分近くが帰国

Copyright Cots 3

3. 居住地域

- ① 集住地域・集住地区の発生
 - ・南米料理レストラン、南米物品食品の店やスーパー
 - ・団地での日本人入居者とのトラブル
 - ・鶴見地区の特殊性:ちむどんどん、電気工事業者
- ② 転居も顕著:滋賀→群馬→静岡
- ③ 貯金→帰国→使い果たし→再来日

Copyright Cots

6

■ 日系南米人の子どもの状況

1. 学習意欲

- ① 親の意向: 帰国してから励めばOK
- ② 子の意欲: 来たくて来たわけではない、親に勉強を見てもらえない、帰国後に勉強すればよい

2. 言語能力

- ① 両言語不十分な子ども(ダブルリミテッド)
 - ・感情を言葉にできない
- ② 生活言語能力OK、学習言語能力の不足の子ども
- ③ 高校で日本語を猛勉強し有名大学に進学する子ども

Copyright Cota 7

■ 支援政策

1. 外国人集住都市会議(2001年設置)

- ① 日系ブラジル人集住都市の首長による議論
- ② 浜松宣言・国へ提言: 日本語教育、不就学、社会保障等

2. 地域における多文化共生推進プラン(総務省2006年)

- ① 「多文化共生の推進に関する研究会」報告書をベース
- ② 自治体へ多文化共生の指針や計画づくりを要求

Copyright Cota 10

3. ブラジル人学校の開校

- ① ブラジルの教育カリキュラムと教科書による授業
- ② 文科省の位置づけ: 教育施設→各種学校・準学校法人
- ③ 経営基盤の脆弱性: 児童・生徒集め、授業料負担

Copyright Cota 8

3. 定住外国人の子どもの就学支援事業(虹の架け橋教室)

- ① リーマンショック背景、2009年スタート
- ② 文部科学省の支援事業: NPOが受託し事業実施
- ③ 事業内容: 経済的困窮、いじめなどで不就学となった学齢年齢の児童生徒を受け入れ、学習の場を提供、学校へ復帰できる架け橋となること

4. 集住都市の自治体による支援

- ① 教育委員会による支援
- ③ ポルトガル語・スペイン語の通訳・相談員の配置

Copyright Cota 11

■ 永住組の出現

1. 帰国意思のあいまい化

- ① 「5年程度で帰国」「わからない」が多数
- ② 不景気で思うように貯金できなくなって滞日長期化
- ③ 家族形成、子どもの成長
- ④ 車の購入
- ⑤ 日本語能力の向上

2. 永住に向けて

- ① リーマンショックで帰国しなかった世帯
- ② 家の購入

Copyright Cota 9

■ 自治体関連以外の支援活動

1. ボランティアやNPOによる子どもの学習支援

- ① 日本語学習の支援
- ② 教科学習の支援
- ③ ポルトガル語・スペイン語話者のボランティア

2. 病院への通訳者の配置

- ① ポルトガル語・スペイン語通訳者の雇用
- ② 医師による研究会の発足: びわ湖国際医療フォーラム

Copyright Cota 12

■ プラスアルファとして

- ⇒ キャリアアップの必要性
- ⇒ 景気の調整弁からの脱却
- ⇒ 社宅からの脱却
- ⇒ 子どもの将来設計

【文献】

- ・梶田ほか(2005)『顔の見えない定住化』名古屋大学出版会
- ・近藤編著(2011)『多文化共生政策へのアプローチ』明石書店
- ・移民政策学会設立10周年記念論集刊行委員会編(2018)『移民政策のフロンティア』明石書店